

「全力で職」と話し

■ 関西スーパー、異議申し立て

関西スーパーマーケットは24日、エイチ・ツー・オー(H2O)リテイリンググループとの経営統合手続きの差し止めを命じた神戸地裁の仮処分決定を不服として、同地裁に決定取り消しを求める異議を申し立てた。首都圏地盤のスーパー、オーケー(横浜市)の主張を認めた決定は納得できないと判断した。統合の可否は再び司法の場で争われる。関西スーパーは「仮処分申し立てが認められる理由はなく、決定は直ちに是正されるべきだ。引き続き総会の適法性と公正性を明らかにしていく」とコメントした。

■ 「中学校体力づくり」入賞校決定

体力・健康づくりを通して「生きる力」を育む中学校を応援する第35回毎日カップ「中学校体力づくり」コンテスト(毎日新聞社主催、スポーツ庁など後援、第一学習社協賛)の入賞校が決まった。過去最多の参加4449校の中から文部科学大臣賞に、栃木県那須塩原市立三島中(大規模校の部)と岩手県普代村立普代中(小規模校の部)が選ばれた。表彰式は12月11日、東京都千代田区の毎日新聞東京本社で行われる。

その他の上位入賞校は次の通り。
▽毎日新聞社賞 東広島市立高美が丘中▽日本中学校体育連盟賞 青森県東北町立東北中▽日本学校体育研究連合会賞 秋田県藤里町立藤里中▽第一学習社賞 青森県田舎館村立田舎館中▽優秀賞 岩手県住田町立有住中、埼玉県宮代町立須賀中、同朝霞市立朝霞第一中、千葉県南房総市立三芳中、長崎県五島市立富江中▽優良賞 岩手県一関市立大東中、同久慈市立大川目中、秋田県仙北市立松木内中、宮城県栗原市立築館中、福島県湯川村立湯川中、栃木県下野市立南河内第二中、同那須塩原市立塩原小中、同日光市立日光中、埼玉県春日部市立春日部中、同市立豊野中、埼玉県久喜市立栗橋西中、同熊谷市立玉井中、同越谷市立平方中、同羽生市立南中、同三芳町立三芳中、同吉川市立中央中、千葉県市川市立第一中、同大網白里市立大網中、同富津市立天羽中、東京都・武蔵野東中、新潟県佐渡市立高千中、兵庫県明石市立大蔵中、鳥取県北栄町立大栄中、東広島市立八本松中、熊本県玉名市立玉陵中、同津奈木町立津奈木中、同長洲町立腹栄中、宮崎県小林市立永久津中、鹿児島県大崎町立大崎中

■ 年末ジャンボ発売始まる

1等と前後賞合わせて10億円が当たる「年末ジャンボ宝くじ」が24日、発売された。12月24日までの販売で1枚300円。抽選は12月31日、東京オペラシティコンサートホール(東京都新宿区)で行われる。1等(7億円)の当選本数は22本。他は、1等の前後賞(1億5000万円)が44本、2等(1000万円)88本など。

宝くじ

◇第5831回ナンバース当選番号(24日)

不可決 助告

た。自民党県連の木内満政調会長は「地域の分断をなおった。謝罪で済まされな

川勝氏は10月、参院補選に立候補した浜松市出身の無所属新人候補の応援演説

で「あちら(御殿場市)はコシヒカリしかない。だから、飯だけ食って、それで農業だと思っている!」と発言して批判されていた。

■ NHK中間決算、黒字417億円

NHKは24日、2021年度の中間決算を発表した。事業収入は前年度同期比131億円減の3522億円。うち受信料収入は、2020年10月からの値下げの影響などで同97億円減の3414億円だった。中間期での事業収入と受信料収入の減は2年連続。事業支出は同99億円減の3104億円。NHKは支出の減少の理由について、新型コロナウイルス感染拡大の影響により東京オリンピック関連のイベントが実施できなかったことや海外取材ができなかったことなどを挙げた。収入から支出を引いた事業収支差金は417億円の黒字だった。

■ 3回目接種、間隔短縮の基準作成

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種で、厚生労働省が2回目からの接種間隔を原則8カ月以上から自治体判断で例外的に6カ月へ短縮できるとしたことを巡り、後藤茂之厚労相は24日「(短縮できる)具体的な基準の作成を進めており、なるべく早く示したい」と述べた。同日の閣議後記者会見で答えた。短縮について厚労省は「地域の感染状況等を踏まえ自治体が判断する」と説明していた。

■ リニア工事事故、安全協議初会合

リニア中央新幹線のトンネル工事現場で作業員が死傷する事故が相次いだことを受け、関係者が再発防止策を話し合う「安全推進協議会」の初会合が24日、東京都内であった。JR東海と山岳トンネルの工事を担当する施工会社12社の代表者らが意見交換した。

藤井聡太竜王の対戦成績

対局日		棋戦	
●先手	2019年2月16日	第12回朝日杯将棋オープン戦決勝	後手○
●後手	2020年6月8日	第91期棋聖戦第1局	先手○
●先手	28日	棋聖戦第2局	後手○
○後手	7月9日	棋聖戦第3局	先手●
●先手	16日	棋聖戦第4局	後手○
●先手	21年2月11日	第14回朝日杯将棋オープン戦準決勝	後手○
●先手	6月6日	第92期棋聖戦第1局	後手○
●後手	18日	棋聖戦第2局	先手○
●先手	7月3日	棋聖戦第3局	後手○

日程会場決まる

第71期ALSOCK杯王将戦七番勝負の日程と会場は次の通り。

第1局 1月9、10日、静岡岡県掛川市「掛川城二の丸茶室」▽第2局 同22、23日、大阪府高槻市「山水館」▽第3局 同29、30日、栃木

新手を繰り出すタイミング、時間配分など2日制七番勝負独特の駆け引きを凝らすとみられ、藤井がどう対応して主導権を握るかが見どころになりそうだ。

【山村英樹】

井はとにも居飛車党、互いに、深く序盤を研究して臨むことは間違いない。藤井は終盤戦での正確さに定評があるだけに、渡辺はいかに序・中盤でリードを奪うかが鍵となる。

悲願の初戦突破祈る

伏木海陸運送は地元産業を支え、野球部も活躍して、地域の発展のために貢献してくれています。市内の伏木地区は、古くは越中国府として栄えた場所、重文の勝興寺もあり市内随一の観光地。チームの活躍でPRできたと思います。都市対抗野球は郷土の誇りをぶつけあう場。持てる力をすべて出し切って、ぜひとも悲願の初戦突破を果たし、頂点を目指してほしい。市民17万人の声援を送らせていただきます。

【聞き手】大森顕浩・富山支局長

努力する姿 勇気与え

と感じています。(本大会出場を決めた後、意気消沈せず、翌日の第2代を僅差で勝ち切りました。本大会を粘り強さを見せてくれると信じて) また、先月のドラフト会議で秋の主戦・小田敦也選手が、オリラ7位指名を受けました。選手が努力している姿は、コロナ禍でいる市民に勇気を与えてくれる本大会では、ぜひ頂点を目指して思っています。【聞き手】佐藤岳支局長